

優しく強い子に！



<http://www.minamih.net/>
19・3・28(金)
南NEWS no 151

6年生のカップ戦 なんとか2戦2勝！

初戦、2回戦と自分の相手の確認をせず、セカンドラインを広く開けてしまって相手にミドルを撃つスペースを与え、同一視もできず、スペースバックをサポートした結果、立ち上がりから相手に先制を許す苦しい展開となりました。

なんとか勝ちましたが、くさびからの展開は一本もありませんでした。J1鹿島、くさびからの落としのリターンパスをダイレクトで右スペースへ、第3の動きでフリーでボールを受けたレアンドロが得点というシーンがありましたが、U-12の初戦の相手白百合がそっくり同じパターンで南のDF網を崩していました。大きな差があります。結果は南の1-4でした。カップ戦初日、スプリントも少なく、後ろからスペースへどんどん湧き上がってくるオーバーラップ・インナーラップの動きもあまり観られませんでした。

ハードワークできないと勝つ楽しさを味わえませんよ！！
どうするか、みんなで考えないとね！！

b y 南のアンパンマン

6年生春季カップ戦試合レポート

2019/4/14(日) 秋葉台小学校



《試合のめあて》

くさびからの展開、渡り廊下を使う、5つみてコーチング、アーリーヒット

《結果》

①南八王子4-3四小 OSC 前半0-2
得点=セイジュン君2、レオン君2
A=セイジュン君



②南八王子4-1松ヶ谷 前半1-1
得点=ミツキ君2、セイジュン君、レオン君、
A=セイジュン君、レオン君

松ヶ谷戦

《ゲームの様相》

決勝の上柚木競技場を目指して、春季カップの開幕です。

初戦の四小戦では、毎度おなじみの立ち上がりアプローチの甘さが出て、前半2失点の苦しい展開です。

南が苦手とする寄せが早い相手で、後半半分過ぎまでは決定的なチャンスもものにできず、一回戦敗退の嫌な雰囲気も感じました。そんななか、セイジュン君が相手クリアボールを奪ったPKエリア前から2人をかわしてシュートを決め、反撃開始。後半18'にレオン君がカウンターで持ち込み同点に！直後にはセイジュン君が左サイドゴール前で後ろから倒されPKゲット、落ち着いて決めて逆転するも、また直後にGK~DFの連係ミスで再度同点に追いつかれます。

しかししかし終了直前、セイジュン君とのワンツーで切り崩したレオン君の再逆転ゴールが決まって、ひやひやながら劇的な勝利で終えました。

この試合を一言で表すと、「一喜一憂」。。。



写真は平山さん提供

やっとなで勝ち上がった2回戦目の松ヶ谷戦では、待ち時間に遊んでしまった疲れのせいか、走りが足りません。

前半5'に右サイドを崩され先制点を許し、この試合も苦しい展開です。単調な攻めでなかなかゴールできないまま前半終了前、PKエリア手前で得たセイジュン君のFKのこぼれ球をミツキ君がミドルシュートを決め同点としました。

ハーフタイムで岡村コーチから喝が入り目を覚ましたのか、後半セイジュン君が自ら得たPKを決め逆転すると、続けて右サイドからの混戦にレオン君がゲットゴール、トドメはミツキ君が中盤でカットして自ら持ち込み、GKも交わして4点目、苦しみながらの勝利です。



《コーチ所見》

気候が温かくなってきたせいでは決してない、毎回開始直後ののんびりムードでやられるシーンが続き、試合後に代表から「キックオフからマークする相手の顔を覚えろ！」と激を受けました。

サッカーは決められた時間のなかで戦う競技で、軌道にのって来るまで待てる時間稼ぎはできません。これから益々強くなる相手にも勝負するために、集中力、気持ちの高め方を強く意識しましょう。

でも2試合で全員出場でき、一致団結で戦いました。試合後の皆の嬉しそうな笑顔がとても素敵でした。スタッフや応援席はドキドキハラハラながらも、逆転で勝利できたのは、負けたくない気持ちでのぞむ成長の証だったのかも？待ち時間の過ごし方も成長してほしいところです、

b y 田邊コーチ

田邊コーチ作成のテクニカルカード見ると、使った技ストップゴー0・金田ダンス0、椅子のかたち1という結果が出ています。午後練で必ず練習している技です。残念な気持ちです。

b y 南のアンパンマン

